

# SICE システム・情報部門 社会システム部会研究会サンプル原稿 (アブストラクト査読用)

○システム太郎 情報花子 (××大学)

## Sample Manuscript for SICE Symposium of Social Systems Section (For abstract review)

\* T. Shisutemu and H. Joho (University of XX)

### 1 アブストラクト原稿の投稿方法

計測自動制御学会 システム・情報部門 社会システム部会研究会では、アブストラクト原稿をPDFでご用意いただき、EasyChair<sup>1)</sup> からアップロードしていただきます。使用言語は日本語または英語です。

### 2 テンプレートファイルのダウンロード

社会システム部会研究会<sup>2)</sup> からテンプレートファイルをダウンロードします。pLaTeX2.09またはpLaTeX2eを使用される場合は、SICE-SOCSYS.styとabstract\_sample.texの二つのファイルをダウンロードしてください。abstract\_sample.texはpLaTeX2eとpLaTeX2.09のどちらでもコンパイルすることができます。SICE-SOCSYS.styとabstract\_sample.texはEUC版とSJIS版の2種類を用意しましたので、それぞれの環境に応じてダウンロードするファイルを選択してください。Microsoft Word (以下MS-Wordと略す)を使用される場合は、abstract\_template.docをダウンロードし、原稿を作成してください。それ以外のワードプロセッサをご使用の方は、abstract\_template.pdfをダウンロードし、原稿の体裁がなるべくサンプルと近くなるよう原稿を作成ください。

### 3 アブストラクト原稿の体裁

アブストラクト原稿は発表の種類にかかわらず1ページでご作成ください。また、アップロードするファイルサイズは2MB以内にして下さい。

#### 3.1 全体の体裁

A4用紙の(US Letterは不可)、縦250 mm、横170 mmの枠内に収まるようにしてください。余白は、上20 mm、下27 mm、左20 mm、右20 mmとします。活字の大きさは、日本語タイトル16ポイント、著者名、英文タイトルと著者名12ポイント、章タイトル11ポイント、節タイトル10ポイント、本文の活字10ポイントを目安としてください。アブストラクト原稿は、

- ・和文題名
- ・和文著者名(登壇者に○印)と著者所属
- ・英文題目
- ・英文著者名(登壇者に\*印)と英文著者所属
- ・本文、参考文献

の順に書いてください。概要までを1段組、本文・参考文献を2段組にしてください。また、句点と読点はそれぞれ“、”と“.”です。

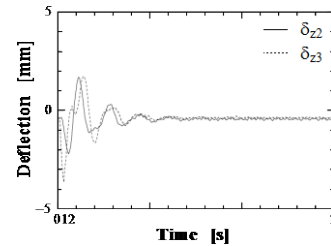


Fig. 1: 図の例.

#### 3.2 図と表

図と表は、Fig. 1, Table 1のように番号を振り(Fig. 1参照)、図説、図中の説明文は和文・英文どちらでも構いません。本文で引用する場合も「Fig. 1に示す」などのようにFig.とTableを使用してください。なお、図のキャプションは図の下に、表のキャプションは表の上に記載します。

図や表中の文字は小さくなりすぎないように気をつけてください。PDF原稿を作成する際、図の画質が落ちないように、注意してください。特にMS-Wordなどで原稿を作成する際、JPEG画像を貼り付けると、一度圧縮されている画像が再圧縮されるので画像が劣化するようです。そのため、最終的なPDFファイルにおいて画像が劣化しないよう注意してください。

#### 3.3 参考文献

文献の引用は本文中に<sup>3)</sup>のように書き、本文の最後にまとめて記述します。次のフォーマットを推奨します。

- 雑誌論文の場合  
番号) 著者: 論文題目, 雑誌名, 巻(太字)-号, 始ページ/終ページ(年)
- 単行本の場合  
番号) 著者: 書名, 始ページ/終ページ, 発行所(発行年)

#### 参考文献

- 1) <http://www.easychair.org/>
- 2) <http://www.socsys.org/symposiumXXX/> (XXXは回数)
- 3) 松野, 中野: 第7回計測自動制御学会制御部門大会サンプル原稿, 第7回計測自動制御学会制御部門大会予稿集, 1/4 (2007)